



第8回学習活動発表会

令和6年2月16日(金)

進んで学習に励み力をつけていくこと、
豊かな心を育てていくことが伝統を受け継ぐことに

校長 今井 昭弘

附属中学校の3年生を中心に仲間がつながり、積み上げてきた成果や財産を確認すると同時に、進学・進級に向け、皆さん一人一人が自立への歩みを前に進めていくための「学習活動発表会」だと考えます。

タイトルに「……が伝統を受け継ぐことに」と書きました。この「伝統」とはどんな意味でしょうか。辞書には、「ある民族・社会・集団の中で、思想・習慣・様式・技術・しきたりなど、規範的なものとして古くから受け継がれてきた事柄、また、それを受け伝えること」「昔から引き続いて行われていて、その社会を特色づけるようなもの」と書かれています。

これらの意味を基に考えると、「学校の伝統」は昔からその学校で受け継がれてきた特色ある行事や教育活動、または、学校生活の中で習慣となっており、生徒に受け継がれてきている様式」と考えることができます。

では、こうした学校の伝統をどのようにして受け継いでいけばよいのでしょうか？私は、附属中学校を「大切に思う心」と「自分たちが附属中学校を受け継いでいくという気概」だと考えます。

今までの先輩たちも先生を含めた多くの方の教えを受け、学習に運動に励んできています。それが、学校の特色や歴史となって受け継がれていくのです。

私たちはそれを受けて、一人一人が進んで学習に励み、力をつけていくこと、また、道徳や体験活動などから豊かな心を育てていくことが伝統を受け継ぐこととなります。

この学習活動発表会はそうした附属中学校の伝統を確かめる場でもあることを皆さんに感じてほしいと考えます。夢の実現に向けて、一日、一日が大切な日々となります。

開会

- ◇生徒代表の話 雪田幸克
- ◇校長先生の話

進行：放送部 3A 林永華 東海羽
2A 堀紋寧 宮島恵美
1A 野尻花帆 松浦莉子

第1部 研修発表

①1年生異文化研修

- ◇「食・宗教・素材などと住居のつながり」
糸日谷沙英・川上孝茂・杉山航・松谷彩いあ・蓑田優

②2年生動物学研修

- ◇土肥出海・保母恵一郎・皆川小々音・宮島恵美・森柚乃
- ◇小島大和・多治見巴音・玉置怜音・中嶋莉杏・林航汰



③2年生宿泊研修

- ◇「音羽新聞」 芦田梨央奈・安藤颯希・木村ほのか
- ◇「h&m 新聞」 堀紋寧・眞野芽椛・水野杏南・皆川小々音



④3年生オーストラリア研修

- ◇「What I learned in the excursion」 沖田悠
- ◇「A gift from Australia」 加藤駿

休憩

第2部 学習発表

⑤英語

- ◇「City Lights」 1A 加藤大空・徳永めのあ・野尻花帆・山田なつみ
- ◇「Favorite Day!!」 2A 多治見巴音・眞野芽椛・宮島恵美
- ◇「My Family and Me」 3A 小口真央
- ◇「A Few Goals to Be My Ideal Self」 3A 小林杏渚



⑥言語

- ◇「ツルニチニチソウ新聞」 1A 坂元結衣
- ◇「水道水と天然水」 2A 谷川瑠菜
- ◇「3年間楽しかったこと、学んだこと」 3A 松岡夏凜

⑦2年生理科探究

- ◇「～お家の人が好き～油をよく吸う布」 安藤颯希
- ◇「液状化」 平野蒼依
- ◇「サビの正体？」 渡辺拓哉



⑧3年生社会探究

- ◇「食物アレルギーの人を助け隊」 五十嵐光・沖田悠・加藤駿・小林こはる
- ◇「左利きを救いたい！」 打田美如・栃川凌・松葉あみ

休憩

第3部 合唱

- 1年生「Cosmos」 指揮 細川夏希 伴奏 徳永めのあ
- 2年生「花は咲く」 指揮 宮島恵美 伴奏 平野蒼依
- 3年生「YELL」 指揮 松葉あみ 伴奏 加藤駿



閉会

- ◇生徒代表の話 雪田幸克
- ◇校長先生の話